

鉄道の安全性に係るPR

鉄道の感染症対策に関するポスターや、鉄道総研が行った換気の定量的効果のシミュレーション結果の周知など、鉄道の安全性に関する広報を実施

鉄道総研の研究成果の周知

シミュレーション結果について鉄道事業者に対して広く共有するとともに、利用者向けの周知も実施。

■ 窓開けの効果

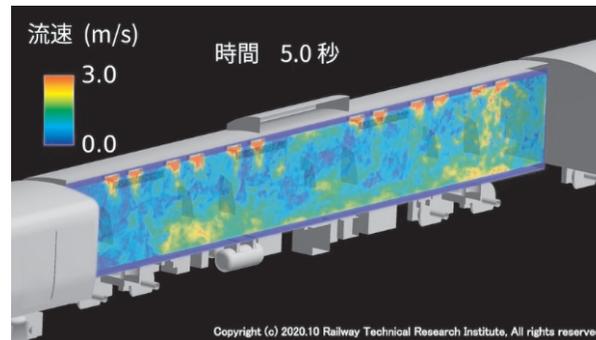
標準的な車両において、窓を10cm程度開けて走行した場合、車内の空気は概ね5～6分で入れ替わる。

■ 混雑時

乗車率0%、50%、100%それぞれの場合において、窓開けにより車内の空気が入れ替わるために要する時間には大きな差がない。

■ 窓開けと空調の併用

窓開けによる換気と空調による外気導入を併用した場合、車内の空気は概ね2～3分で入れ替わる。



窓開けと空調を併用した時の空気の流れ
(赤い色ほど空気の流れが速い)

ポスターの作成

鉄道事業者と連携して、駅や車内においてポスターを掲出。